

新しい統合的なネットワークOA 機器インタフェース仕様「BMLinkS」 日本発世界標準への準備が整う

「BMLinkS」インタフェース仕様のロゴ認証を10機種が取得
「BMLinkS」統合プリンタドライバを公開

社団法人「ビジネス機械 情報システム産業協会」(東京都港区虎ノ門 1-21-19、樫尾 幸雄 会長)傘下の、参加企業(15社)による「BMLinkS プロジェクト委員会」では、インターネット時代の世界標準仕様を目指した「統合的なネットワークOA 機器インタフェース仕様(「BMLinkS」)」のロゴ認証試験の結果、これまで10機種を認定しました。さらに、マルチベンダ機器の検索・プリント機能を備えた「統合プリンタドライバ」を公開し、ビジネスなどで広く利用が可能となりました。今後各社から発売される、統合プリンタドライバ対応の「BMLinkS」機器により、いつでもどこでもビジネスプリントができる世界が現実となってきました。

経緯

「つながる」「見つかる」「手に入る」を標語とした、ネットワーク上でのOA機器間の接続性、データ交換性を飛躍的に向上させる統合化したインタフェース仕様(「BMLinkS」)の開発を進め、昨年(2002年)5月にBMLinkS仕様第1版を世界に公開しました。その後、BMLinkS仕様に準拠したOA機器の認証制度を確立し、昨年12月以降2回に亘って認証試験を実施、その結果、10機種が既に認証を取得しました。また、本年3月までに、BMLinkSロゴが日・米・EUで商標登録されました。今回広くユーザに使っていただく新しい機能を盛り込んだBMLinkSプリンタドライバを公開したことで、いよいよBMLinkS時代の幕が開きました。

商品化のための環境整備

これまで行われた合同認証試験を通じて、共同開発してきた「統合プリンタドライバ」と会員会社の機器がBMLinkS仕様第1版の「プリントサービス」に準拠していることが確認されました。

「BMLinkS 統合プリンタドライバの特長：検索機能とマルチベンダ対応」

BMLinkS 統合プリンタドライバの特長である検索機能を使用すると、デバイスの持っている機能(サービス)や設置場所等で簡単に探すことができます。例えば、両面でステープル機能を持つカラープリンタが必要な場合、「両面」、「ステープル」、「カラー」といった条件を入力するだけで、ネットワークに接続されたプリンタの中から簡単に探すことができます。さらにもう一つの特長であるマルチベンダ対応により、BMLinkS 統合プリンタドライバさえあれば、ベンダ機種毎に固有のドライバを新たにインストールすることなく印刷することができます。

「BMLinkS 統合プリンタドライバがダウンロード可能」

このような特長を持ったBMLinkS 統合プリンタドライバはJBMIAのホームページからダウンロードができるようになりました。(2003年5月15日以降)

「今後の展開」

世界のベンダやサービスプロバイダが BMLinkS プロジェクト委員会に加入していただくように積極的に働きかけていきます。また、BMLinkS 仕様については、今後スキャンおよびストレージサービス仕様を実現していきます。

BMLinkS 機器が、オフィスは勿論のこと、例えば世界の空港、ホテル、コンビニやプリントショップなど、あらゆるところに設置され BMLinkS のサービスを利用することにより、お客様のビジネスや生活シーンをより便利にする環境が実現されるよう鋭意活動を展開してまいります。

これからの活動に関する詳しい情報は、「BMLinkS」ホームページでも御案内致します。

URL <http://www.jbmia.or.jp/bmlinks/>

「参加企業」 (50 音順)

アクシスコミュニケーションズ株式会社、キヤノン株式会社、コニカ株式会社、
シャープ株式会社、セイコーエプソン株式会社、株式会社デュプロ、東芝テック株式会社、
パナソニック コミュニケーションズ株式会社、株式会社日立製作所、富士ゼロックス株式会社、
富士通株式会社、ブラザー工業株式会社、ミルタ株式会社、株式会社リコー、
理想科学工業株式会社 (計 15 社 ,2003 年 5 月現在)

「問い合わせ先」

(社)ビジネス機械 情報システム産業協会 技術部長 真野 弘司

Tel 03-3503-9821

Fax 03-3591-3646

E-mail mano@jbmia.or.jp

以上